

ハ其過失ヲ生スルコトナキ様ニ保全スヘキ
訊ナリ
故ニ第五百四十九条ノ如ク正誤ニ之ヲ有シ
タルモノト為ス時ハ其物品ヲ過失ノ為ス燒
失毀損等ヲ為スヘキニアラス仍テ其時ハ仮
令家作杯ニテ若シ粗忽ノ為シニ燒失スルト
モ之ヲ償フヘシトハ為サ、ルナリ
之ハ畢竟自分ノ所有物トレテ取扱ヒタル上
ノコトナレハ之ニ及レ「ホアソナード」ヨリ他
ノ者ヘ家作ヲ賣リ明ク渡スヘキ間ニ燒失レ
タリ之ハ償ハザルヲ得ス何故ナレハ其家作
ヲ保護スヘキ義務アル者ナレハナリ
然ルニ自分ノ所有物ト思ヒタル時ハ之ヲ保

護スヘキ契約モ何事モナク其義務ヲ生スヘ
キ原因ナキモノト為スナリ
第一千三百八十条 不正ノ意ニ非スレテ錯テ物
件ヲ收受シタル者其收受セシ物ヲ賣拂フタル
時ハ其賣拂ニ因リ得タル所ノ價高ノミヲ還与
ス可シ
不正ノ心ニアラスレテ占有レタルモノヲ持
テ續テスレテ之ヲ賣却シタルトキハ其賣払
ニ因リテ得タル代價ヲ還与スヘキナリ或ハ
其物ノ通價ヨリ減シテ賣払フコトアルトモ
其現ニ得タル代價而已ヲ還与シテ可ナリト
為ス之ハ相当ノ道理ナリ
法律ニハ此ノ如ク之ヲ賣拂ヒタルトキノ

マラヲ注意シテ記シタリ
然ルニ未タ半分ニシテ尽サ、ルナリ何トナ
レハ之ヲ交易シタルトキノ一ハ記載セサレ
ハナリ

例ハハ或物件ヲ地面ト交易シタルトキハ其
元ノ物件ハ其代價ヲ估計シ金ヲ以テ償フヘ
キナリ其現物ハ動カス一ヲ得ス
其現ニ賣拂ヒタル價ニ拘ハラヌ其原價丈ケ
ヲ還子レテ足レリトス
其占有シタル物件ヲ人ニ贈与シ又ハ嫁資ト
為シタルトキハ之ヲ如何スヘキヤトナレハ
其物件アリタルユヘ嫁資ヲ贈ルニ付自分ヨ
リ出スヘキ金高ノ内幾部分カノ便利ヲ得タ

ルモノナリ
故ニ其便利ヲ得タル丈ケノ金高ヲ還子セシ
ムルナリ其金高即チ人ノ物ヲ以テ已レヲ属
マヌノ理ニ当ル故ナリ之ハ其便利ヲ得タル
金高ハ裁判所ニテ估計シテ還子セシムルナ
リ

例ハハ因却シタルヲ救フカ内ニ贈リタリ
其トキハ其証ヲ立テサル可カラヌ其証立テ
ハ償フニ及ハストス

現ニアリシ一例ヲ擧クヘシ
政府ヨリ不意ニ恩賞ヲ得タリ仍テ其金ヲ一
百円ツ、数人ノ朋友ニ与ヘタリ

元ヨリ其賞ナケレハ数クニ贈ルコトアラス
其不意ニ得タルモノナルユヘタルナリ
然ルニ之ヲ政府ヘ還サ、ルヲ得サルコトナ
リタリ
其トキハ已ニ贈リタルモノヲ取戻スコトヲ得
ス己ムヲ得ス我カ所有ノ金ヲ以テ政府ニ還
サ、ル可カラス然レ因ラヌ得タルニ仍リ一
且ハ富ミタレ氏之ヲ朋友ニ贈リタル上ハ固
ヨリ人ノ物ヲ以テ己レヲ富マレタルニアラ
ス仍ラ其贈タル丈ケハ政府ヘ還スニ及ハス
トス其占有シタル者ニ掛リテハ其物件ノ
存在スレハ其存在ノ分丈ケヲ取戻シ又者
ノ手元ニ盡ク存在マサレハ取戻スコトヲ得ス

高木

(不正ノ意ニアラスシテ云々)(甲略)得タ
ル所ノ價高ノミヲ還与ス可シトアリ
例ヘハ名村ノ物件ヲホアソナードトヘ渡レホ
アソナードトハ之ヲ高木ニ賣リタリ
其トキハ名村ハ其代價ヲ取ルコトヲ欲マシ
テ高木ニカ、リテ現物ノ取戻シヲ許ヘタリ
即チ十手ノ期滿得免迄ハ取戻スコトヲ得ルナ
リ
其トキハ高木ハ「ホアソナード」ヲ保証ニ呼ビ
出ス可キナリ
或ル説ニハ高木ニ掛ルコトヲ得ストス何トナ
レハ(得タル所ノ價高ノミヲ還与スヘシ)
トアリ仍ラ高木ニ掛リ現物ヲ取戻スコトヲ得

高木

ホアソナーードト名村トノ間ハホアソナーード
ノ自カラ葛マシタル大ケノ額ヲ求ムヘキナ
リ
此條ハ占有シタル者ト其物主トノ間ノ
ミヲ云フモノニシテ他ニ及ハス
仍ラ他ニ干渉シタル時ハ物件取戻ノ規則ヲ
以テ訴訟ヲ為スヘキナリ
元ヨリ誤テ占有セラレタルニ付所有ノ権ヲ
失フノ理アルナシ
然レ不正ノ心ヲ以得タル時ハ三十年ノ期滿
得免ナレバ不正ノ心ニ非スレテ得タル時ハ
十年ノ期滿得免ナリトス

佛ニテハ動産ハ之ヲ得タル時ヨリ直ニ
有ノ権ヲ有スルナリ仍ラ其弟一ノ所有者ハ
弟二ノ買主ヘ掛リ取戻ス
取ル而ビナリ
然レ其弟二ノ買主ニ於テ其真ノ所有者ヲ知
ラサルトキハ其代價ヲモ返スニ及ハス
之ハ動産ニ付テハ現ニ所有スルモノニ其
有ノ権アリトスルヲ原則ト為スユヘナリ
不動産ハ之ニ及ス其所有主ノ証據ヲ糾サ
シテ買フ可カラス若シ之ヲ買ハハ取戻レノ
訴ヲ受クルヲ恐ルユヘナリ
遺失物并ニ盜贓品ハ其規則異ナリ其所有持
ル者ニ直ニ掛ルヲ得ルナリ之ハ期滿得

免ハ三ヶ手ナリ
 若レ公商公買ノ手ニアルトキハ其代價ヲ拂
 ハサレハ之ヲ取戻スヲ得ス
 其代價ヲ以テ取戻サル、トキハ買主ハ其物
 品ヲ返サ、ル可カラス
 本條ヲ動産ノミニ用ユルト為セハ不都合ハ
 ナレ
 若レ不動産ニ通用スルト為セハ未タ備ハラ
 サルナリ
 然レ第千三百七十九条ニ動産不動産ノ一ヲ
 云ヒタリ仍テ此条ハ動産ノミノ一ヲ云ヒタ
 ルナルヘレ
 金銀ニ至リテハ均レク動産ナレトモ税カ所

有セシモノナリヤクノ所有セシモノナリヤ
 ノ區別スルヲ得ス不確定ノモノナルユヘ之
 ハ取戻スヲ得ス
 例ヘハクヨリ千円ヲ盗ミテ横濱ノ銀行ヲ經
 テ佛國ヘ送リタリ仍テ盗マレ主ハ其銀行ヘ
 行キテ取戻シヲ求メタリ然ルニ其金ハ君ノ
 所有タリレラ盗ミタリマハ税レ之ヲ知ラサ
 リレト云フヘキナリ
 又例ヘハ盗ミタル金ヲ以テ遊女ヘ与ヘタリ
 トモ其遊女ノ附役ニ非サル以上ハ其金ヲ取
 戻サル、コトナレトス
 第千三百八十一條 自己ノ所有物ノ返還ヲ得
 タル者ハ縱令不正ニ其物ヲ所得ト為レタル者

ニ對スルト虽氏其者之ヲ保全ス可キタソ為シタル所ノ已ムヲ得サル費用及テ有益ノ費用ヲ盡ク償フ可レ

占有セシ間ニ縱令ハ豕ナラハ其修覆ヲ為シタリ其修覆セシ費用ヲ償ハサレハ其豕ヲ取戻スコトヲ得サルナリ
文章中ニ少シク宜シカラサル所ロアリ(已ムヲ得サル費用)トアリ又(有益ノ費用)トアリ之ヲ何ノ為メニ費マシタリト云ハ、保全スル為メニ費シタル如クニ見ユル文ナリ
(保全)ノ字ハ已ムヲ得サル方ニノミ係ルヘキナリ

例ハハ上野ノ公園ハ東京ノ民ノ共有地ナリ

故ニ其取戻シテ訴ヘテ政府ハ負ケタリ仍テ其普請ノ書付ヲ出シテ之レ有益ノ費用ナリ之ヲ償フヘシト云フ可キナリ

然ルニ其費用ハ必ス已ムヲ得サルノミニ非ス榮耀モ多サアルヘキナレハ其榮耀ノ入費ハ政府ニテ償ノハシムルヲ得サルナリ

例ハハ豕ノ屋根ヲ修覆セサレハ漏屋トナルヘシ又柱ノ根ヲ継カサレハ豕ハ傾ムクヘシ之ハ已ムヲ得サル費用ナリ

例ハハ襖障ヲ硝子戸ニ換ヘ古畳ヲ新畳ト換ヘタリ之ハ已ムヲ得サル又ハ有益ニハ非サル榮耀ノモノナリ

例ハハ葡萄ヲ植ヘ又ハ果木ヲ植ヘタル如キ

ハ後來ノ有益ナリ
此條ニ於テハ不正ノ心ト正レキ心トヲ問ハ
ス必ス其費用ヲ償ハサル可カラス
何故ニ取戻シノ訴ヘヲ為レタルトキ此費用
ヲ償ハサルヲ得サルハ即チ之ノ物ヲ以テ已
レヲ富マス可カラサルヲ以テナリ
此所ロハ多ク管理ノトニ付テ生レタルヲ
以テ云フナリ
此所ロハ「カジコンタラー」ニツ混レテアルナ
リ人ノ管理ヲ為レタル所ロニ付テハ「カジコ
ンタラー」ト「カジデリ」ト混レ此所ロハ「オ
コンダラー」トニツ混レタリ
不正ノ心アルトキハ「デリ」ト「カジコンタラ

ト管理トノニツ混ス

管理ノトキハ管理ト已レヲ富マストノニツ
ヲ混ス

取ル可カラサル物ヲ取りタルトキハニツノ
義務アリ已レヲ富マス可カラサルユヘ返ス
ヘキト其利益ヲ返ストノニツノ義務アリ
之ヲ渡レタルモノハ其保金ヌル為メ又ハ其
有益ノ費用ヲ償フノ義務ヲ生ス

○第二章 故意ヲ以テクニ損害ヲ加ヘタ
ル所行及ヒ故意ニ非スレテクニ損害
ヲ加ヘタル所行

第千三百八十二條 何事ニ因ラス人ニ損害ヲ
加フル所行ヲ為レタル時ハ其償ヲ為ス可シ

第千三百八十三條 何人ニ限ラス自己ノ所行
ニ因リクニ加ヘタル損害ヲ償フ可キノ義務アリ
ルノミニ非ス自己ノ懈怠又ハ疎忽ニ因リクニ
加ヘタル損害モ亦之ヲ償フ可キノ義務アリ
就中第千三百八十二條ニ原則ヲ出セリ契約
ニ因ラヌレテ生スル義務ハ之レヨリ生ス
何事ニ因ラヌ云々即チ原則ニシテ実ニ自然
ノ法律ナリ仮令ハ此條ナクトモ他ニ為スヘ
キノ術ナレ
例ヘハ名村ノ豕ヲボアソナードハ借リタル
ニ誤テ之ヲ焼失シテ名村ニ損害ヲ掛テタリ
然レ氏之カ為ソボアソナードハ富ミヲ為シ
タルニ非ラサルナリ

一 此原則ハニツアリ
クニ害ヲ加フ可カラサルヲ以テ第一ノ原
則ト為スヘレ而レテ第二ノ原則ハ即チ此條
ニ掲ク所ナリ尤第一ノ原則ハ云フニ及ハス
仍テ直チニ第二ノ原則ヲ掲ケタルモノナリ
日本ニハ要償規則ハ無キト云フクアリ之ハ
其細目ハ設クヘシト虽氏其原則ハ無クトモ
妨ケサルナリ
例ヘハボアソナードニテ林ノ豕ヲ借ルトキ
ニ過失ニテ焼キタルトキハ之ヲ千円ニテ償
フヘレト記シタレ氏之ハ記スルマテモナキ
コトナリ
若レ之ヲ焼キタラハ林ハ千円ノ償ヲ求ムヘ

キナリ
之ヲ求ムルハ何ニ據ルヘキヤ
契約ニ依テ求ムラル、ヤ又ハ「ガレデリ」ヨ
リ求ムラル、ヤ
其千円ノ額ハ契約ニヨルトモ其求ムラル、
原因ハ「ガレデリ」ニヨルナリ
例ヘハ大風ニヨリテ豕ノ半ハ「壊リタリ其
半ハ「ホアソナ」トハ住居レタリ而レテ之
ヲ焼キタリ然ラハ其契約ノ千円ヲ出スニ及
ハス五百円ヲ出スヘキナリ
然ラハ契約ニヨリテ求ムラル、モノニハ非
サルナリ
第千三百八十二條ハ原則ナリ「ガレデリ」モ

「ガレデリ」モ此中ニアリ
第千三百八十三條ハ原則中ニ區別ヲ為レタ
ルモノナリ
故意ニシテ損害ヲ加ヘタルモノハ「デリ」ナ
リ故意ニ非スレテ加ヘタルモノハ「ガレデリ」
「ナリ」トス
然レ不正ノ心ヲ以テ占有レタル物ニテ損害
ヲ加ヘタル時特別ニ其責ヲ重ク為セリ即チ
第千三百七十八條之レナリ
第千五百一十條ト第千五百一十一條ヲ以テ本條
ニ通レ用ヒサル可カラス
故意ニ非サルモノ即チ粗忽等ニ付テハ償ハ
預知レ又ハ預知レ得ヘキノ損害ノミヲ償フ

ニテ是レリ
故意即チ不正ノ心ニ付テノ償ハ預知レ又ハ
預知レ得ヘキハ損害ハ云フニ及ハス其他直
接ノ損害ハ惣テ之ヲ償フヘキモノトス
例ヘハホアソナリトノ誤テ自家ヨリ火ヲ出
レ隣家ニ延焼セシヨリ此鄰家ニ延焼スルハ
豫知スヘキニ付其償ハ出スヘキナレ氏凡様
ニ仍リ遠方ニ延焼セシ時ハ固ヨリ豫知レ得
サルモノトカス故ニ之ハ償ヲ出スニ及ハス
然レ故意ニテ火ヲ付ケタル時ハ其遠方ノ分
近モ償ハサル可カラサルナリ
刑法ニ於テモ故意ト否ルトニ仍テ罪ノ輕重
ヲ分テリ故ニ過失殺ハ輕罪ナレ氏故意ヲ以

テ殺シタル時ハ重罪トカスルノ違ヒアリ
民法上通常ノ所行ニ於テモ故意ト否トニ仍
テ義務ノ輕重ニ違ヒアリ
刑法ニテ過失殺ハ禁錮ト罰金トナリ之ヲ民
法ノガチテリトカス時ハ其豫知レ得ヘキ
文ケノ償ヲ出スヘシトカス
例ヘハ其殺サレタル者ノ妻子アレハ其養育
料ヲ出ス而已ナリ然レ故意ニテ殺シタル時
ハ之ヨリ重キ刑トカスルヲ得ス
佛國ニハ健康會社ト云フモノアリ例ヘハホ
アソナリトヨリ年々其會社ハ金ヲ出シ置キ
タリ故ニ若シ人ヨリ害セラレタル時ハ其妻
子ハ其會社ヨリ養育料ヲ受取ルヘシ然ル時

其會社ハ妻子へ出レタル文ケノ金ヲ害レ
タル者ヨリ償ハレシ之ヲ取立ツヘキナリ
然レ其養育料ハ其殺サレタル当然得ル文ケ
ノ利益例へハ月給ヲ多ク取ル者其月給二三
年分ヲ出スヘキヤトナレハ否ラス又其利益
ヲ得ル能ハサルモノハツレモ之ヲ出サスレ
テ濟ムカトナレハ否ラサルナリ
其時ノ適宜ニ仍テ裁判官ヨリ言渡スヘキナ
リ例へハ「ホアソナード」ノ妻子ニテ最初健康
會社ヨリ養育料ヲ受取り其後又其犯クニ向
テ養育料ヲ求ムルノ訴ヲ為シタリ仍テハ裁
判官ハ之ヲ出スヘシト裁判セリ
之ハ其裁判官モ犯クモ「ホアソナード」ノ弟ヲ

健康會社へ金ヲ出レ置キタルコトヲ知ラサ
ル故其求ムニ應レ十分ニ養育料ヲ出レタル
譯ナリ
若シ之ヲ知リタル時ハ養育料ノ金高ヲ減シ
テ出スヘキナリ
何故ナレハ其妻子ニテ最初受取りタル大ケ
ノ金高ハ犯クヨリ健康會社へ償ハサル可ク
ラサレハナリ



